

楽して〜で!

掘〜、知〜、

大津のことがもっと好きになる情報誌

広報 あづ

第35回 からいも フェスティバル開催

詳しくは 11ページ

12 December 2025

発行・編集■大津町・総合政策課
〒860-1292 熊本県菊池郡大津町大字大津123番地
TEL.096(293)3118 <http://www.town.ozukumamoto.jp/> *広報おづは環境に配慮して再生紙と植物油インクを使っています。

広報 おおづ 2025 12 ○

「明日の観光大津を創る会」会長
い ま む ら し い せ い し
今村 誠志さん(室)

UD FONT 見やすく読みまちがえににくい
見やすく読みまちがえににくい
マチイロ エニバーサルデザインフォント
を採用しています。



▲からいもフェスティバルの「からいも掘り大会」は毎年行列ができるほどの名物イベント。さらにおいしいからいもを目指して、今年は土にもこだわった。

▲町民と役場職員が集まり、今年の活動や祭りの準備を話し合う明日観の会議。

伝統を守る 旗振り役

「明日の観光大津を創る会」会長
い ま む ら し い せ い し
今村 誠志さん(室)

「新っこい」とを生み出さり、続けたいの方
が難しこ。伝統は一度途絶えると復活が難しこか
ら、誰かが旗を振り続けることが大切」と話す今
村さん。人口増加と時代の流れで町の姿が変わ
なかで、町民主体で祭りを守り続けられたのは、
人ととの繋がりを大切にすり大津町だからこそ
かもれない。

毎年11月第2日曜日に行われる「からいもハロ
ステイバル」。県内1位の生産量を誇る町のからい
もを広めようと始まり、今年で35回を迎えた。台
風の影響を除き、毎年休むことなく開催し続けて
きた。伝統の灯を絶やさぬよう、新しい挑戦にも
意欲を見せる今村さん。その背中が、町の誇りを
次代へつなぐ旗印となる。



「つづけ」や「からいもハロステイバル」など、町を代表するイベントを手がける「明日観」。光大津を創る会(通称「明日観」)。その会長を勤める今村誠志さんにはロービズトップした。

会業の自動車関連事業を廃む一方で、明日観の会長や町社会教育委員を務めるなど、地元の人たちとの繋がりを大切にしてる今村さんには、誰でも打ち解けられるような温かさがある。大津町生まれ、大津町育ち。子むちの頃から町の伝統や文化に親しみだきた。「昔はつたぬといねに地蔵小屋があつたが、時代の流れとともに減つてしまつた。祭りや伝統が途絶えりともおつた」と振り返る。明日観は「町の文化や歴史を後世に残したい」という思いなどから、行政と民間が一体となつて昭和57年に発足した。実行部隊は町民が中心。自由に意見やアイディアを出し合しながらイベントをつくり上げてらる。

「新っこい」とを生み出さり、続けたいの方
が難しこ。伝統は一度途絶えると復活が難しこか
ら、誰かが旗を振り続けることが大切」と話す今
村さん。人口増加と時代の流れで町の姿が変わ
なかで、町民主体で祭りを守り続けられたのは、
人ととの繋がりを大切にすり大津町だからこそ
かもれない。

昨年、インフルエンザで修学旅行に行けなかつた娘。今度受験を迎えます。今年は絶対にインフルエンザにからないよう、我が家は手洗いうがいを徹底中です。皆さんもインフルエンザなど感染症にはお気をつけください。(M.S.)